**2026 年 2 月改訂（新様式第７版）
*2023 年 5 月改訂（新様式第６版）

医療機器認証番号：第 221AFBZX00092000 号

類別名称：歯科材料０４　歯科用根管充填材料
管理医療機器　一般的名称：歯科用根管充填固状材料　ＪＭＤＮコード：70873000

販売名：オピアンガッター

【禁忌・禁止】
1）天然ゴムによるアナフィラキシー症状の既往歴がある患者の適用及び歯科医療従事者の使用は禁止。
2）本材又は類似成分(ゴム,酸化亜鉛)の材料に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴がある患者に使用しないこと。
3）本材又は類似成分(ゴム,酸化亜鉛)の材料に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴がある術者は使用しないこと。

**【形状・構造及び原理等】

形状：異なる軟化温度のガッタパーチャによる２層構造円柱状
色調：外層部－白色　内層部－青色
成分：トランスポリイソプレン(ガッタパーチャ等)、
　　ワックス類、充填材及びその他の混合物

【使用目的又は効果】
根管に充填する固状の材料をいう。
(1) 使用目的、用途
根管の歯髄除去・清掃消毒が完了した後、根管歯髄腔を填塞する材料。

【使用方法等】*
(1) 消毒
①消毒用エタノールに１分間以上浸漬。
②次亜塩素酸ナトリウム消毒液（５$^{W}/_{v}$%の次亜塩素酸ナトリウム消毒液は 250 倍に希釈）に１分間浸漬。
※長時間浸漬すると表面が軟化し、使用できなくなります。
③ポピドンヨード(C_6H_9NO)n･xＩの原液に２～３分間浸漬。
(2) 充填
①根管充填の前処理が終了した後、本材を根管充填用ピンセットで挟み、加温したオピアンキャリヤーまたはオピアンキャリヤーＦＦに付け、ラバーストッパーまでの長さを計測し根管長に合わせます。
②ライターなどの火焔内炎にて約０．５秒加温軟化し、ダッペングラス内のユーカリソフトプラスに浸します。
③余剰のユーカリソフトプラス液をガーゼ等に軽く吸わせ、本材を根尖部へ置いてきます。
④オピアンプラガー又はオブチュレーションプラガーでガッターの表面を整えるようにコンデンスします。
⑤順次、同じ操作を繰り返し行い、充填完了後、Ｘ－ＲＡＹにて確認します。

【使用上の注意】
(1) 使用注意
①問診により本材に対し発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
②本材の使用により発疹等の過敏症状があらわれた患者及び術者は使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
③本材は、口腔軟組織や皮膚に付着させたり、目に入らないように注意すること。付着した場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けさせること。
④本材は、加熱使用するため使用の際、火傷をしないようまた患者に火傷をさせないよう注意すること。

【保管方法及び有効期間等】
［貯蔵・保管方法］
・室温・暗所保管
・本材を高温となる場所（ストーブの側、直射日光の当たる場所など）に放置しないこと。
・使用及び保管場所には、消火装置を備えること。
・本材は、火気厳禁の室温・暗所に保管し、１つの保管庫に大量に保管しないこと。
・本材は適切に保管・管理すること。
［使用期限］
・本材は箱に記載の使用期限までに使用すること［自己認証（当社データ）による］

包装
◆ロングタイプ 長さ 20mm 共通

No.	60LONG	70LONG	80LONG	90LONG	100LONG	110LONG
直径 mm	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1
入数/函	30 本	30 本	30 本	30 本	15 本	15 本

◆カットタイプ 長さ 4mm 共通

No.	60 CUT	70 CUT	80 CUT	90 CUT	100 CUT	110 CUT
直径 mm	0.6	0.7	0.8	0.9	1.0	1.1
入数/函	100 本	100 本	100 本	100 本	50 本	50 本

◆スラントカットトップ　長さ 4mm 傾斜カット

No.	スラントカットトップ(SCT)
直径 mm	0.9
入数/函	100 本

【主要文献及び文献請求先】
・改良ガッタパーチャポイントを用いた根管形成理論に基づく根管充填法の研究　　歯科学報第 87 巻 第 3 号 435～461(1987)
・オピアン・キャリア法の理論と実際
日本歯科評論 2 月号 第 580 号 91～104(1991)
・狭窄根管・彎曲根管への対応
－過剰切削の回避と効果的なアプローチについて－
日本歯科評論 5 月号 第 619 号 165～174(1994)
・抜去歯牙による根尖孔封鎖性に関する研究
－特に根管充填の術式と浸透液の比較－
日本臨床歯内療法学会雑誌第 15 巻 第 2 号 116～120(1994)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】
製造販売元　：　株式会社 東洋化学研究所
製造元　：　同
住所　：　〒173-0004 東京都板橋区板橋４－２５－１２
電話番号　：　03－3962-8811
ファックス　：　03－3961-1859

文書番号 DPD-Z010